



日々革新！起そう 価値ある変化 ～自立した地域主権社会の形成へ向けて～

経営者資質向上委員会10月公開委員会

2005年10月18日 火曜日



10月18日(火)クロスバールにいがた5階交流ホールにて経営者資質向上委員会10月公開委員会、題して「起業に合った金融を知らう」～まだまだあるぞ！社会起業家の味方～が開催されました。講師には未来バンク事業組合、理事長の田中優氏をお招きし、9月例会で学んだ「直接金融」と関連して、近年全国で注目され始めている「市民バンク」について、従来の金融機関と異なる金融事業の存在を学ぶ事ができました。これからの金融業界も2極化となりつつある風が、徐々に我々利用者にも強いられているようにさえ感じます。ひとつは大手銀行の提携による世界市場に活動できる体力を身につけていこうとする金融機関。もう一つは、地域に根付いたサービス、活動を行い、地域が中心でお金が流動していく機能を備えていこうとする金融機関と大きく分けられていくと思われます。その中で「市民バンク」という存在は、市民からの出資金をもとに起業家に融資を行う組織であり、地域に愛される事業展開の目的があれば、担保がなくとも、実績がなくとも、地域貢献したいという明確なVISIONとPLANがあれば、社会起業家を目指す我々などの顧客本位のスタンスにたった存在だという事を教えて頂きました。その他にもアーティストである櫻井和寿さんや坂本龍一さんが募って、融資対象を環境にあてられた「ap bank」などの紹介もあり、我々、社会起業家の目指すべき可能性が、また一段と広がった講演でありました。設営頂きました藤田委員長率います経営者資質向上委員会の皆様、設営ご苦労様でした。

10月例会

2005年10月19日 水曜日

10月19日(水)万代シルバーホテルにて10月公開例会、題して「道州制以降の『にいがたの役割』とは何か」～来るべき地域主権社会に向け協働して考えよう～が開催されました。

今例会では2004年度における50周年記念式典に際して発表した「新潟JC宣言」の一つを踏まえ、「道州制移行後の新潟の役割を明確にする提言書」を作成し、それを10月公開例会の場で発表しました。公開例会は2部構成で、第1部では新潟JCが「地域主権社会」や「道州制」についてどのように考えているのかを「道州制移行後の新潟の役割を明確にする提言書」の発表によって参加者の皆様にお伝えするとともに、第2部では総務省大臣官房参事官 丸山淑夫氏、新潟大学助教授 田村秀氏をパネリストとしてお迎えし、また新潟JCからパネリストとして木山理事長、コーディネーターとして赤羽委員長も参加して、「道州制以降の『にいがたの役割』とは何か」～来るべき地域主権社会に向け協働して考えよう～と題としたパネルディスカッションを行いました。

パネルディスカッションでは丸山氏より現在進行形の道州制についての地方制度調査会での答申内容や、各政党での考え方、また憲法上での道州制の考え方、田村氏より道州制と県合併との違い、道州制に関する歴史等、リアルタイムでの貴重な意見を聞くことができました。また木山理事長より新潟JCが「道州制移行後の新潟の役割を明確にする提言書」を作成した経緯、新潟JCとして道州制に対するこれからのアクションプラン等の意見が出るなど非常に有意義な議論が展開されていきました。設営をした赤羽委員長をはじめとした広域経済委員会の皆様、道州制について真剣に考える場を与えていただきありがとうございました。



第60回JCI世界会議ウィーン大会

2005年10月24日



JCI世界会議が10月24日から29日の日程でオーストリア・ウィーンの地にて開催されました。全体の登録数において、日本JCが最大の登録数となり、あらためて日本JCの存在感を示した様子となりました。26日にはデリケーツ・デーや27日のウィーンフィルオーケストラコンサートなど、ウィーンならではのエクスカッションあり、27日にはジャパンナイトが盛大に開催されました。また、世界会議の登録証を提示すると、ウィーン市内のバス・電車・馬車などの交通機関が無料で利用でき、ウィーン市からの全面的な支援態勢のもと行われていました。

メイン会場はドナウ川沿いに建つコンベンションセンターのAustria Center Viennaにて行われましたが、ジャパンナイト会場のオーストリア応用美術館(MAK)や、日独合同常任会議の会場となった市立公園(Stadt park)の園内にはヨハン・シュトラウスの記念像やシュペルト、ブルックナー像があり、長い歴史と文化に彩られた街であることをあらためて認識させられ、美しく整備されごみ一つ落ちていない歩道の様子に、ウィーン市民の民度の高さを実感しました。

世界各地から集まったメンバーが一堂に会した世界会議は、様々な人種や言葉の壁を越え、お互いの理解と交流を深め盛大に終了いたしました。



発行：社団法人新潟青年会議所
〒951-8068新潟市上大川前通7番町1243番地
TEL 025-229-0874 FAX 025-22-7234
e-mail info@niigata-jc.com

URL <http://www.niigata-jc.com>

企画編集 2005年度情報通信戦略委員会

委員長 森田雅巳

副委員長 浜野義信 金田真人

幹事 肥田野正明

委員 大倉一浩 桑原弘光 小木将綱

洪井信之 浅見和仁 佐野由香利

中島正巳 渡辺博司 水倉直人

渡部竜三 内田将 志賀貴行

